

宮城県支部総会開催報告

令和元年度の宮城県支部総会並びに技術研修会を仙台市の「ホテル JAL シティ仙台」において本部からご来賓として本学出身の臨床繁殖学研究室 金子一幸教授をお迎えして新年会を兼ね令和2年1月11日に開催しました。

年々総会出席者の固定化と高齢化が顕著になりつつあることは、いずこも同様の悩みを抱える事象です。今回は、久々の参加の会員もあり、活発な議論も行われました。提出議案すべてが満場一致で承認された後、当支部の支部長である川向和雄先生が、今年度から東北ブロック選出の同窓会理事に就任したことから当支部が東北ブロックの事務局を担当することになった旨報告し出席会員一同から激励を受けました。毎回欠かさず「実施している「技術研修会」では、今年は、来賓としてお招きした金子先生から、「牛にPGF2 α を投与する時期とその後の排卵までの日数、排卵卵胞および無排卵の発生との関係」と題し講演いただきました。大動物臨床に携わる先生方が多く、活発な質問やご意見もあり実り多い講演でした。またその後の懇親会においても参加者とも腹藏なく歓談いただきました。今後とも、支部活動を活発にすべく様々なプランを画策しながら母校の発展と会員相互の親睦を柱にがんばっていく所存です。

(文責 事務局 佐藤俊郎 昭和51年卒)

